

# 保護者・地域の方の参加により、子どもの心が育ちます!

## 学校応援団 学校図書館ボランティア

学校図書館ボランティア。現在、兼子咲嘉子さんと工藤マサさんのお二人で、月1回2時間のペースで活動されています。学校図書がたくさん借りた子どもへのプレゼントの「しおり」を作ってくださいました。

また、「図書室便り」を作って、子どもたちに読書を勧めてくれています。

学校ボランティアは、特に資格が必要なわけではありません。「子どもたちのために何か力になりたい」という気持ちさえあれば大丈夫。まずは図書館ボランティアにご参加ください。



2016年12月6日発行

～たくさん本を読んで、「しおり」をゲットしよう!!～

図書カード1枚分(20冊)の本を読み終えるごとに、好きな『しおり』を1枚プレゼント♪

※期間限定のデザインもあるよ!

12月7日～1月31日は、

あの「●●太郎」です。

枚数に限りがあるので、早いもの勝ちです!



## 「しおり」をもらった子どもたちは!?

◇ピコ太郎のしおりをもらいました。ピコ太郎も読書も大好きだから、しおりをもらって嬉しかったです。(2年男子)

◇しおりをもらって、もっと本を読もうという気持ちになりました。ありがとうございました。(6年女子)



図書委員で～す

どうして、本をたくさん読むといいの??

- ☆自分の経験できないことを学べる。
  - ☆想像力が育つ。☆集中力を養う。
  - ☆文章力が強くなる。☆脳が喜ぶ♪
- など、良いことがいっぱいあります!社会で成功している人も本をたくさん読んでいるよ。

現在、2名の方が参加されていますが、より多くの方に協力をいただきたい状況です。随々の参加も可能です。

## 図書ボランティア募集しています!

- ★児童に本を読んでもらえる企画する(第1弾は、ごほうびの「しおり」作りをしました。)
  - ★昔の遊びを教える
  - ★書籍整理(3月末～4月初旬(春休み)予定)
- などなど、ボランティアのみなさんで考えながら活動していきます!
- 問い合わせ先: 学校図書担当 工藤宏美先生 (☎ 32-2591)

## コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)Q&A(第3回)

### ■Q1「コミュニティ・スクール」導入における地域のメリットは何ですか?

#### A1: 地域のつながりが生まれ、地域全体の活性化が期待されます!

コミュニティ・スクール導入の主目的は、学校運営の改善です。その中で、学校と地域が目指す子ども像を共有し、学校と地域が同じ思いで子どもたちを育てることができます。「地域とともにある学校」を作ることは、地域の創意工夫を生かした特色ある学校づくりが進められることになり、子どもたちには地域を愛する心が育まれます。そして地域の結びつきが強まり、地域全体の活性化も期待されます。

### ■Q2「教職員の任用に関する意見」にはどのようなものがあるのですか?

#### A2: 学校の指導体制の充実を願う意見です!

これまでコミュニティ・スクールを導入した教育委員会に提出された意見のうち、「教職員の任用に関する意見」はそれほど多くはありません。

これまで出された意見としては、「地域との連携を強化するために社会教育主事の資格をもった教員を配置してほしい」「小学校に英語の免許を所有する教員を配置してほしい」など、多くの場合が学校の指導体制の充実を望む意見です。

三中学区を一つの地域(学園)と見なし学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たし子どもたちの9年間の育ちを支えていこう!  
三中学区共通行動目標 『3つの「あ」』 ～あいさつ・あきらめない・あたたかい心～

## 小中一貫教育の実施にむけた取組

### TV (テレビ) 会議



12月2日(金)、大成小学校6年生と三中2年生とがTV会議を使った交流をしました。これは、中学校入学を間近に控えた小学校6年生が、中学校に対する疑問や不安な点などを尋ね、それに回答してもらうことで、安心して中学校入学を迎えることができるように行っています。中学校への期待感が高まったようです。

Q：一番難しい勉強は何ですか？

A：英語です！（人によって違うかも!?)

Q：生徒会と習い事は両立できますか？

A：できます！気合いと根性があれば!!

## 先生方も小中一貫教育に向けて取り組んでいます!

### 三中学区小中連絡協議会 11月22日 文京小

小中一貫教育の推進に向けて、研究授業と協議会、学力向上部会や生徒指導部会などの各部会を開催しました。

特に授業は、小中一貫教育を見据えて、小学校教諭と中学校教諭が一緒になって授業（小中TT授業や小中合同授業）を行いました。

その後、授業についての協議が行われ、小中9年間を見据えた系統的な指導計画の作成や小中の先生の役割分担、指導法等について熱心に話し合われました。

また、生徒指導や健康教育などについても各校の情報交換や小中一貫教育での課題などについて話し合いを行いました。

今後も小学校6年生に対する中学校教員による出前授業など、三中学区の小中学校の連携を強化し、平成30年度の小中一貫教育の導入に向けて取組を進めていきます。

次年度の三中学区小中連絡協議会は、大成小学校を会場に行われる予定です。



### ジャンボおらほのいろはカルタ大会

12月4日(日)、大成小学校を会場に、三中学区「ジャンボおらほのいろはカルタ～弘前」大会が開催されました。

三中学区の児童・生徒、保護者、地域住民、弘大留学生が一同に集い、ジャンボカルタで交流しました。小中一貫教育を支える、三中学区の地域を感じた一日でした。開催まで何度も会議を重ね、準備・運営に尽力された実行委員の皆様にはお世話になりました。お疲れ様でした。



「大成コミュニティ・スクール通信」は大成小学校ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/school/taisei/index.html>

是非、大成小学校のホームページをチェックしてください。